

令和3年10月15日

保護者各位

鳥栖市立鳥栖中学校
校長 有馬 ゆかり

令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要について（お知らせ）

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 令和3年度全国学力・学習状況調査について

令和3年5月27日、下記のような内容で全国一斉に中学校3年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査（国語、数学、英語）

※平成31年度(令和元年度)より、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に調査されています。
--

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

※学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校生徒の姿

(1) 国語について

- ・全体の平均正答率は、全国平均正答率を下回っていました。
- ・5つの観点の全ての観点において、全国平均正答率を下回っていました。県平均正答率と比較すると「読む能力」については、同程度でした。しかし、他の4つの観点については、県平均正答率を下回っており、課題が見られました。
- ・「伝えたい事柄が効果的に伝わるように書く問題」や「文脈の中における語句の意味を理解する問題」では、全国平均正答率を上回っていました。
- ・「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ問題」において、全国平均正答率を大きく下回っており、課題が見られました。

(2) 数学について

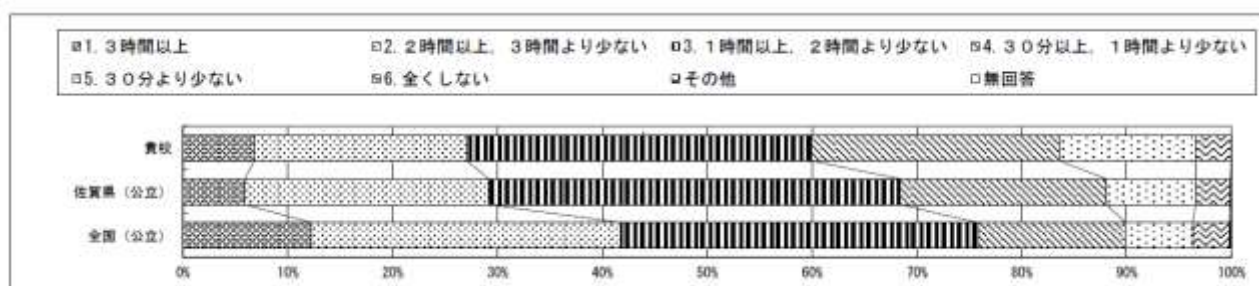
- ・全体の平均正答率は、全国平均正答率を下回っていました。
- ・領域別では、「資料の活用」において、全国平均正答率を上回っていました。しかし、「図形」において、全国平均正答率を大きく下回っていました。
- ・観点別でも「数量や図形などについての知識・理解」において、全国平均正答率を大きく下回っており、課題が見られました。
- ・記述式の問題形式については、全国平均正答率を下回っており、特に図形に関して説明する問題において、課題が見られました。

3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果から見える本校生徒の姿

- ・「朝食を毎日食べている」と回答した生徒の割合は86%で、全国の割合を上回っていました。また、「毎日同じくらいの時刻に起きている」と回答した生徒の割合も全国の割合を大きく上回っていました。毎日の家庭生活を規則正しく過ごすことができていることがうかがえます。

す。

- ・「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」と回答した生徒が全国の割合を上回っていました。全職員の共通実践として、どの教科においても、「話し合う活動」を通して、生徒の深い学びにつなげる場面を設定してきたことが大きいと考えます。
- ・2年生のときに受けた授業で、「コンピュータなどの ICT 機器をほぼ毎日あるいは週 1 回以上使用した」と回答した生徒の割合は、全国の割合を大きく上回っていました。どの教科においても、電子黒板等を活用した授業が行われていたことが大きいと考えます。
- ・「学校の授業時間以外に、普段 1 日当たりどれくらいの時間、勉強しているか」については、下のグラフのように、2 時間以上学習している割合が全国に比べて大きく下回り、逆に 30 分より少ない生徒の割合が、全国の割合を大きく上回っていました。



4 今後の改善策（生徒の力をさらに伸ばすために）

- ・数学、英語において、教師二人による TT 授業を行い、きめ細かな指導による学習内容の定着を図ります。
 - ・1 時間の授業の流れを分かりやすく示し、電子黒板やタブレットを活用して内容を視覚的に捉えさせたりし、授業のユニバーサルデザイン化に取り組みます。
 - ・各教科において、引き続き「話し合う活動」を積極的に取り入れるとともに、タブレットを活用して意見の交流をするなど、生徒の自主的、意欲的な学習を促すとともに、授業の活性化を図ります。
- ・家庭でも次のようなことに心がけてください。

1 家庭での学習時間をつくってください。

【学習時間：学年＋1 時間を目安にしましょう】

- ◎学習する時間や時間帯を決め、取り組ませることで学習習慣を身に付けさせましょう。
- ◎テレビを見る時間やゲームをする時間を決め、長時間にならないようにしましょう。
- ◎苦手教科やテスト直し等復習を中心とした自主学習に取り組ませましょう。

2 お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしてください。

- ◎学校での出来事や部活動のこと、読んでいる本の内容などについて話し合しましょう。
- ◎お子さんががんばったことや良くできたことを、積極的にほめましょう。
- ◎将来の夢や目標について、話題にする機会をもちましょう。
- ◎地域の行事に積極的に参加する経験を増やし、地域や社会をよくするために何をすべきか話し合しましょう。